

2015 年度 全国女性会館協議会

# 男女共同参画センターの 情報事業を再構築する

## ～情報事業の棚卸し～

情報事業担当者の  
ための  
課題解決・実践  
研修

**参加無料**

※一時保育あり  
(有料)



限られた予算と人員で、どうすれば効果的な情報収集・加工・発信ができるのか？

男女共同参画センターにおける情報事業の現状と課題を把握し、時代と地域のニーズにあった情報事業を再構築する力をつけるための講座です。

自センターの事業を棚卸し（前年度の情報事業）、今後の展開（次年度情報事業案の作成）の方策を見出す、実践的な研修です。



■日時 2015 年 12 月 7 日(月) 13:00～17:00  
8 日(火) 10:00～15:00

(詳細裏面)

■会場 すてっぷ・セミナー室 1 (エトレ豊中 5 階)

■対象 男女共同参画センター等の情報事業担当者、行政の男女共同参画担当者、図書館員、男女共同参画センターの情報事業に関心のある人 など  
2 日とも参加可能な方

■申込方法 電話、FAX、WEB フォーム、窓口にて受付

■定員 30 人 (先着順)

■持ち物 2014 年度の自館の事業報告書と 2015 年度の事業計画書  
および予算書 (いずれも情報事業部分)

■一時保育 1 歳から未就学児 1 人につき 972 円 (1 週間前までに要予約)



主催：全国女性会館協議会・とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ  
指定管理者 一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団  
〒560-0026 豊中市玉井町 1-1-1-501  
(阪急豊中駅徒歩 1 分・エトレ豊中ビル 5F)

電話：06-6844-9735

FAX：06-6844-9706

<http://www.toyonaka-step.jp/>

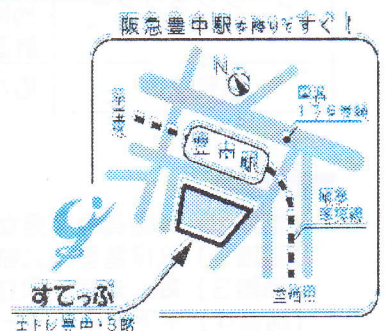
<休館日：水曜日>



QRコードを専用アプリなどで読み取ると申込み画面に移動します。参加確定は、担当者からの連絡でお知らせします。

<申込みフォーム>

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/d4d14cf3391730>





【FAX 申込書】

FAX:06-6844-9706

「情報事業担当者のための課題解決・実践研修」に申込みます。

(ふりがな) 名前				年代	歳代
お住まい		〒		電話番号	
				FAX番号	
所属・センター名				情報交換会の参加	する・しない
子ども	(ふりがな) 名前			<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども一人につき、<b>一時保育料 972 円(全回分)</b></li> <li>手ふきタオル・着替え・オムツを持参ください</li> <li>持ち物には<b>すべて名前を書いてください</b></li> <li>おやつのはり込みはできません</li> <li>飲料(ジュース不可・お茶のみ)は、ご持参ください</li> </ul>	
	年齢	歳	カ月		

※提供された個人情報は、すべての事業運営や募集案内にのみ使用し、他の目的には一切使用しません。

※豊中市在住・在勤を問わず、どなたでもお申し込みいただけます。

## ■研修プログラム■

12月7日(月) 13:00~17:00	
オリエンテーション	研修の狙いとプログラムの紹介、参加者紹介等
講義1	男女共同参画センターの情報事業の現状と定義 男女共同参画センターにおける情報事業の位置づけと役割、情報事業の現状と背景、男女共同参画センターの情報事業の定義
ワークショップ1	情報事業の棚卸し(個人ワーク) 自センターで実施している情報アイテムの一覧を作成し、その成果を自己評価、情報事業の現時点の課題を抽出
ワークショップ2	情報事業アイテムのマップ作成(グループワーク) ワークショップ1で作成した情報アイテム一覧をもとに、情報アイテムをカテゴライズし、男女共同参画センターの情報事業全体を把握するマップを作成
講義2	SNSの活用の現状と課題 HP、Facebook、twitterなどの活用法とその成果、課題を把握
【研修終了後】 ・館内案内(17:10~17:30) ・情報交換会(18:00~/参加費3000円<予定>)	

12月8日(火) 10:00~15:00	
講義3	NWEC活用法 各地の男女共同参画センターが活用できるNWECの情報関連サービスを紹介
講義4	ドーンセンター徹底活用法 関西一円の男女共同参画センターが活用できるドーンセンターの情報関連サービスを紹介
ワークショップ3	情報事業マップの発表と意見交換 ワークショップ2で作成した情報事業アイテムのマップを発表し全員で意見交換
ワークショップ4	情報事業の再構築(個人ワーク) これまでの講義とワークショップを踏まえ、自センターの情報事業をセンター全体の事業、地域の社会資源との連携・協働の関連から再構築し、自センターの次年度情報事業の事業計画を作成
意見交換	男女共同参画センターにおける今後の情報事業

## ■講師■

- 【講義1】山崎員世(男女共同参画センター横浜北館長)
- 【講義2】久保智里(公益財団法人京都市男女共同参画推進協会職員)
- 【講義3】森 未知(国立女性教育会館情報課専門職員)
- 【講義4】木下みゆき(一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団 総括ディレクター・情報室長)
- 【ワークショップ】小河洋子(一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団職員)